

令和3年度 福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3	県立福島商業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科		<p>本校は、商業高校として「経済社会の発展を担う職業人」や「経済社会の中でリーダーとして活躍できる人材」の育成を目指している。また、本校は文武両道を目指し、勉学・資格取得・部活動を通して心身ともにバランスのとれた人間形成を図っている。</p> <p>このことから、本校の学科の特性を理解し次の資質を備えた生徒を求めている。</p> <p><b>A型（リーダーシップ）</b>：中学校において以下の役職で活躍した者で、入学後も本校の生徒会活動、各種行事等でリーダーシップを発揮し、学校活性化に貢献できる者。 （生徒会役員、正・副学級委員長、各種委員会の正・副委員長、部活動の正・副部長）</p> <p><b>B型（顕著な活動実績）</b>：次の①～③のいずれかに該当する者で、入学後も本校のさまざまな活動に積極的に取り組む強い意志がある者。</p> <p>① 文化部の活動：県大会出場以上の実績がある者又は同等の優れた能力を有する者。</p> <p>② 特技・一芸：文化的活動又は、体育的活動（本校の部活動にない種目）で全国又は東北で表彰（最優秀賞・優秀賞又はそれに準じる賞）を受けた実績がある者又は同等の優れた能力を有する者。</p> <p>③ 資格取得：以下の資格を1種類以上取得した者、又は同等の高い能力を有する者。 （英語検定・数学検定・漢字検定・珠算検定・暗算検定・P検・簿記検定の3級以上、ITパスポート試験）</p> <p><b>C型（スポーツ活動）</b>：スポーツ活動において各種大会に出場した者又は優れた能力を有し、入学後も本校の部活動に加入し3年間継続する強い意志があり、学業と部活動が両立できる者。なお、中学校時の種目と本校の部活動の種目は同一でなくてもよい。</p> <p style="text-align: center;">〈各 科 共 通〉</p>
商業科 情報ビジネス科	40% 程度	<p>① 情報処理に興味を持ち、将来ICT（情報通信技術）関連の職業に就きたいと考えている者。</p> <p>② ICTに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。</p> <p>③ 経済産業省の認定する情報処理技術者試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。</p>
商業科 経営ビジネス科	40% 程度	<p>① 将来、起業家や流通・サービス関連の職業に就きたいと考えている者。</p> <p>② 流通やサービスに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。</p> <p>③ 日本商工会議所リテールマーケティング（販売士）検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。</p>
商業科 会計ビジネス科	40% 程度	<p>① 企業会計に興味関心があり、会計情報を活用できる職業に就きたいと考えている者。</p> <p>② 企業の会計処理や経営管理に関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。</p> <p>③ 日本商工会議所簿記検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。</p>



令和3年度 福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
3	県立福島商業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 情報ビジネス科	(80)	5教科とする。 合計 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。特色面接を受けた受験生は免除する。	同等とする。	
商業科 経営ビジネス科	(80)	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	
商業科 会計ビジネス科	(80)	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（作文）	
商業科 <各科共通>	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400～600 字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	